

処理液分析装置
ATRS 7000

DMAB

装置の特長

- プリント配線板製造工程のキャタリスト処理などで使用される処理液において、有効成分であるジメチルアミンボラン(以下DMAB)濃度を自動分析し、補給液の自動補給(信号出力)を行なう分析装置です。
- 分析毎にセンサー部等の洗浄を行なうことで、精度高い分析を維持します。
- パラメーターの変更により、最適な分析・補給の管理を行ないます。
- 生産ラインへのスペックインが容易です。
- 処理液の使用量削減、分析・補給作業員の人件費削減など、コストダウンが図れます。

装置スペック

機能

管理項目 / 分析方法	1. DMAB濃度 / 中和滴定法 (分析精度 $\pm 2.0\%$)
補給方法	分析結果に基づいて、補給ポンプを制御します。 補給方法は応相談
分析試薬	緩衝液、ヨウ素液、汚れ防止液、電極洗浄液
分析時間	約15分



装置本体イメージ

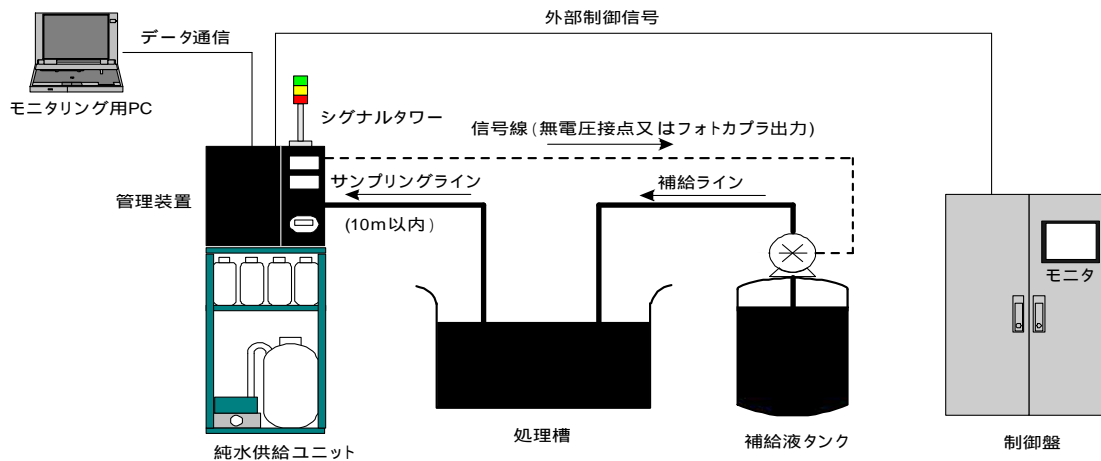
仕様

本体寸法 / 重量	幅385 × 高さ380 × 奥行425(mm) / 30kg
架台寸法 / 重量	幅465 × 高さ930 × 奥行425(mm) / 15kg
所要電源	AC100V($\pm 10\%$)、60/50Hz、3Pアース付(コンピューター搭載のため、単独アース必要)
消費電力	220VA(max)

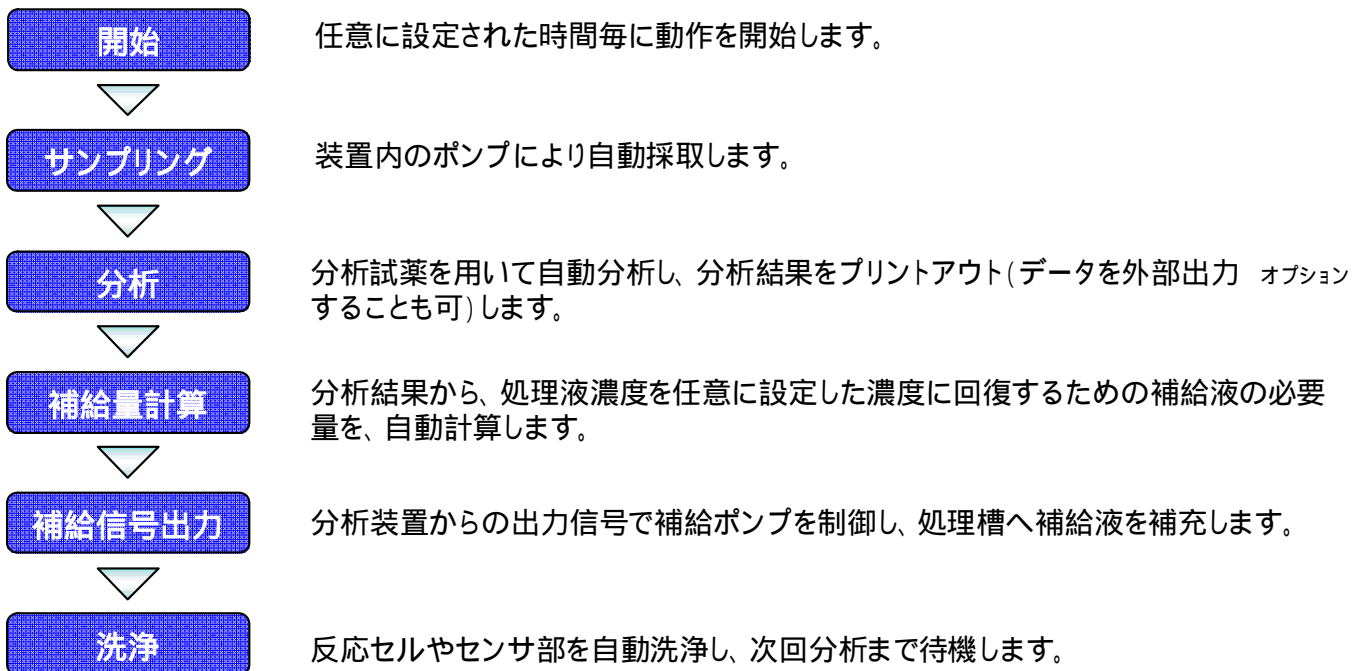
オプション (下記以外にも多数取り揃えております)

補給ユニット	補給ポンプ、補給タンク、補給ホース、液レベラーセンサー、等
異常警報	パトライト、各種シグナルタワー
データ通信	R S-232C、4-20mA通信、等

システム概要



分析フローチャート



注1) トラブル防止のため補修用部品・消耗品は弊社指定の純正部品・試薬をご使用下さい。

注2) 仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

注3) 分析精度を維持するために、専門的な知識を有したスタッフによる定期的な点検や調整が必要になります(有償)。

お問合せ窓口



石原薬品株式会社 第7営業部

本社(営業/技術)
東京支店(営業)
滋賀工場(受注窓口)

〒652-0806 兵庫県神戸市西柳原5番26号
〒110-0016 東京都台東区台東2丁目26番11号
〒520-1642 滋賀県高島市今津町北生見古野

TEL(078)682-2307(直通)
TEL(03)3832-8037(直通)
TEL(0740)24-0151(代表)